

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 川崎重工業(株) 播磨工場

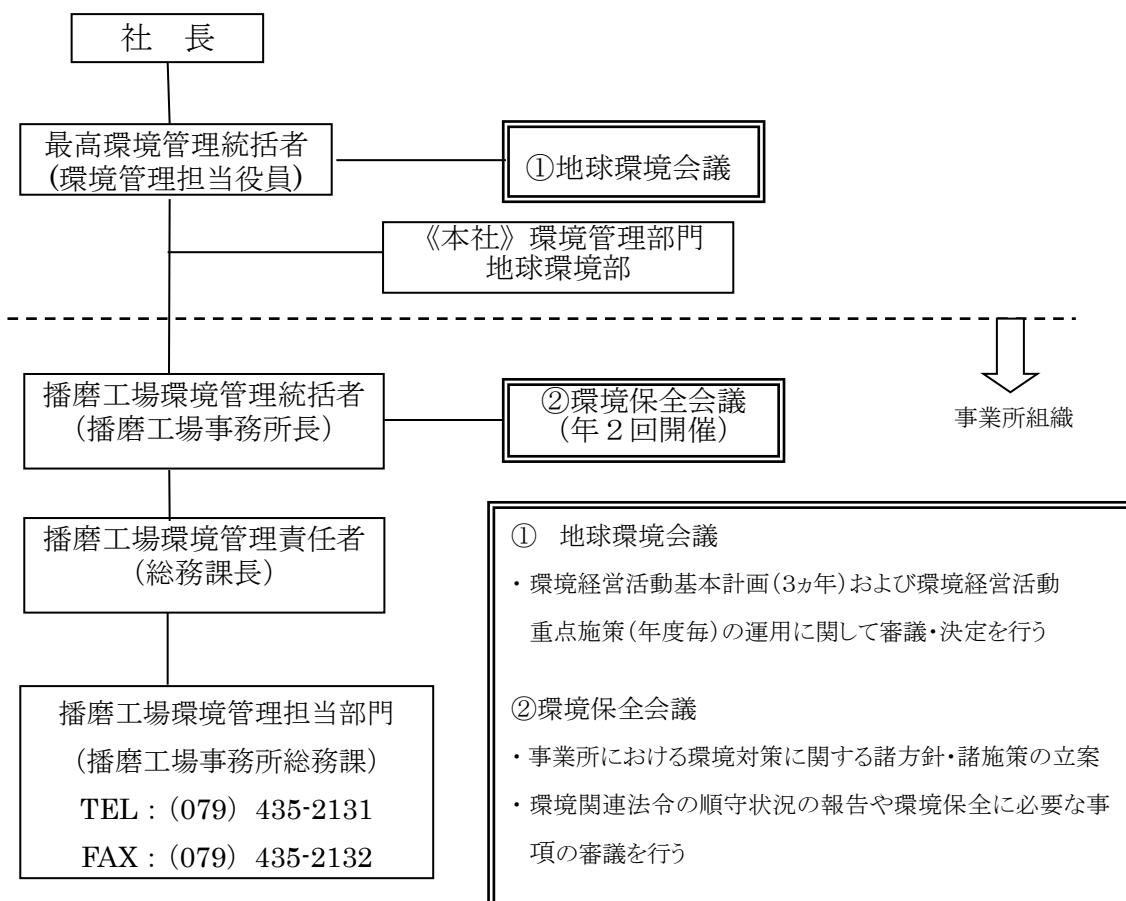
1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する基本方針

川崎重工グループは「ものづくり」を通じて社会の発展に寄与することを基本に据え、「陸・海・空に渡る基礎産業企業」としてグローバルに事業を展開する中で、地球環境問題の解決を図るため、「低炭素社会の実現」、「循環型社会の実現」、および「自然共生社会の実現」を目指し、環境に調和した事業活動と地球環境に配慮した自社製品・サービスを通じて、社会の「持続可能な発展」に貢献します。

(当社ホームページにて公表)

1-2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

| 項目 | 取組結果 | 今後の取組計画 |
|--------------|--|--|
| 自動車公害対策 | 1. 従業員送迎用大型バス運行による自家用車の低減 2. 製品輸送の最適化 (海上輸送の活用による大量輸送適用) 3. 集合教育による安全運転・運転マナーの再徹底 4. 車通勤者に生活道路の通行禁止を指導 (通行禁止エリアマップを配付) | 左記取組の継続実施 |
| 化学物質対策 | 1. PRTR法対象物質の排出量削減 (有害物質使用量の削減) 2. PCB廃棄物の適正管理 (早期処分に向けた管理) | 左記取組の継続実施 |
| エネルギー対策 | 1. 電力使用の削減対策 ① 空調設備の温度管理、時間管理の徹底他 電力削減日常活動推進 ② 局所受電設備の省エネ型への更新 ③ 屋外照明のLED化 2. 定期パトロールによる不要エネルギー削減 3. 「エネルギーの見える化システム」活用による エネルギー使用量削減 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 省エネ型機器の積極的導入 ・ 「エネルギーの見える化システム」の活用による、エネルギー使用量削減施策の推進 ・ 定期パトロールの継続 |
| 廃棄物対策 | 1. 廃棄物の3R活動の推進 ① ゼロエミッションを維持 ② 電子マニフェストの活用による適正処理実施 | 廃棄物の3R活動の継続実施 |
| 緑化対策 | 1. 樹木の定期的剪定による緑地の維持管理を実施 2. 企業の森づくりへの参加 (兵庫県 多可町) 3. グリーンカーテンの実施 4. 定期植替えによる花壇の維持管理 | 継続実施 |
| グリーン購入 | 1. 事務用品に関わるグリーン購入 2. 生産活動に関わるグリーン調達推進 | 継続実施 |
| 環境マネジメントシステム | 1. ISO14001認定継続 | EMSの有効な運用 (ISOの認定を継続) |
| 環境教育 | 1. ITを活用した環境教育 (e-ラーニング) の実施 2. 緊急事態を想定した対応訓練の実施 | 従業員の環境意識の向上を目的とした環境教育を引き続き実施 |
| 地域社会活動への参加 | 1. 工場周辺地域の環境改善への貢献 ① 播磨町ロードレース大会の参画 ② 人工島内一斉清掃およびグリーンキャンパーン参加 ③ 新島連絡協議会への参加 | 継続実施 |
| 環境コミュニケーション | 1. 環境情報の公開 ① 全社の環境情報を当社HPで公開 ② Kawasaki Report 2016 発行 | 継続実施 |